

報道関係者各位

2020年11月10日



子どもから大人まで作品募集！「《王様の美術館》からつむぐ物語」



「トライアローグ：横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション」展では、本展出品作品ルネ・マグリット《王様の美術館》から創作した物語作品を募集する「《王様の美術館》からつむぐ物語」を実施します。

入選した物語は、俳優・ダンサーの森山未来さんが朗読し、1月下旬に映像を公開します！たくさんのご応募をお待ちしております！

入選作品の朗読は、森山未来さん(俳優・ダンサー)に決定！

入選作品を朗読するのは、俳優・ダンサーとして活躍する森山未来さん！本プログラムは、絵画作品から着想を得た物語を公募する企画。映画、テレビドラマ、演劇、ダンスなど幅広い分野の表現者として、ジャンルを超えて活躍する森山さんにぜひ協力いただきたいとお願いしたところ、今回の出演が実現しました。物語の世界を拡張する朗読にも、ご期待ください。

森山 未来（もりやま・みらい）

5歳から様々なジャンルのダンスを学び、15歳で本格的に舞台デビュー。2013年には文化庁文化交流使として、イスラエルのテルアビブに1年間滞在、インバル・ピント&アヴシャロム・ポラック ダンスカンパニーを拠点にヨーロッパ諸国にて活動。ダンス、演劇、映像など、カテゴライズに縛られない表現者として活躍。近作として、ショートフィルム「Delivery Health」（初監督作品）、ソロ・リーディングパフォーマンス「見えない／見えることについての考察」（演出・振付・出演）、主演映画「UNDERDOG」（11月27日公開）などがある。



「《王様の美術館》からつむぐ物語」募集要項



《王様の美術館》は、シュルレアリスムの画家ルネ・マグリットが描いた油彩画で、様々な謎に満ち、見る人の想像を掻き立てる作品です。

横浜美術館の代表的な所蔵作品である本作が「トライアローグ」展に出品されるのを機に、本作からイメージを膨らませて創作した短い物語を募集します。

じっくりと作品をみて、描かれたものから想像した世界を短いお話しにしてみましょう。

2021年1月下旬には、森山未来さんが入選作品を朗読する映像を公開予定です。たくさんのご応募をお待ちしております。

ルネ・マグリット 《王様の美術館》
1966年 油彩、カンヴァス
130.0×89.0cm 横浜美術館蔵

募集作品	ルネ・マグリット《王様の美術館》をみて創作した物語。日本語、400字程度。ひとり1作品。
募集期間	2020年11月14日(土)～12月16日(水) ※必着
応募方法	横浜美術館ウェブサイト申込みフォーム、郵送、「トライアローグ」展会場内ポストのいずれか
入選作品	3点を予定。横浜美術館館長、展覧会担当学芸員、エドゥケーターが審査をおこないます。
入選作品 発表・公開	2021年1月22日(金) 入選作品は、森山未来さんによる朗読映像とテキストを横浜美術館「トライアローグ」展会場と横浜美術館ウェブサイト、広報媒体等にて公開いたします。
入選賞品	横浜美術館「トライアローグ」展招待券、図録、グッズ(国内居住者への発送に限ります)

※詳細はウェブサイトにてご確認ください。

トライアローグ 横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション

いま日本で観ることができる、珠玉の20世紀西洋美術が横浜に集結。国内の各地域を代表する公立美術館3館が誇る西洋美術コレクションから、ピカソ、ミロ、ウォーホルらの約120点の作品により、表現手法と概念の刷新が繰り返された20世紀の西洋美術の足跡をたどります。当館長期休館前、最後の展覧会となる本展に、ぜひご来場ください。※本展は日時指定予約制です。詳細はウェブサイトにてご確認ください。

会 期:2020年11月14日(土)～2021年2月28日(日)

会 場:横浜美術館(横浜市西区みなとみらい3-4-1)

開館時間:10時～18時 *入館は17時30分まで

休 館 日:木曜日(2021年2月11日を除く)、2020年12月29日(火)～2021年1月3日(日)、2月12日(金)

展覧会特設サイト:<https://yokohama.art.museum/special/2020/trialogue/>

<本件に関するお問合せ>

プレスリリースお問合せ

横浜美術館 広報担当 (藤井、山本、梅澤)
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1
Tel. 045-221-0319 Fax. 045-221-0317 Email: pr-yma@yaf.or.jp